

平成 30 年度 8 月定例教育委員会会議録

1. 日時	平成 30 年 8 月 16 日 (木) (午後 3 時から)
1. 場所	市来庁舎 2 階庁議室
1. 委員会に出席した人	<p>富永伸博委員・徳重涼子委員・福山 希委員 有村孝教育長</p> <p>木下総務課長・大迫学校教育課長・梅北社会教育課長・福山市民スポーツ課長・荒田給食センター所長 北学校教育課長補佐・五反田社会教育課長補佐 書記 川越総務課長補佐</p>
1. 附議事件	議案第 12 号 いちき串木野市教育委員会行政評価会議委員の委嘱について
有村教育長	<p>只今から 8 月定例教育委員会を始めます。</p> <p>まず、会議録署名委員については、富永委員にお願いします。</p> <p>委員の先生方には、先に配布してありました 7 月定例教育委員会の会議録について、何かご意見はなかったでしょうか。</p>
各委員	ありません。
有村教育長	<p>ご意見が無いようですので、7 月定例教育委員会の会議録については承認いたします。</p> <p>それでは、附議事件に入ります。議案第 12 号「いちき串木野市教育委員会行政評価会議委員の委嘱について」を議題とします。</p>
木下課長	<p>議案第 12 号です。行政評価会議を設置し、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、外部委員による点検及び評価を行うと定められていますが、例年、1 月に審議をしており、これまでも 12 月に委員の委嘱をしていました。今回、早めに委任し、委員の方から事前に意見をいただき、審議していただきたいということで、委嘱時期を早めて提案するものです。</p> <p>要綱において、委員は 5 人以内、任期は、委嘱日から当該委嘱日の属する年度末まで、委員は再任されることができると定めています。</p> <p>【委員】5人（任期は委嘱の日から当該委嘱日の属する年度末） 塩 屋 かよ子 市地域女性団体連絡協議会会長（H22～） 中 島 美代子 元串木野養護学校 PTA 会長（H28～）</p>

	<p>西 田 憲 智 串木野小学校 PTA 会長 (H29～) 平 野 道 幸 元市子ども会育成連絡協議会会長 (H22～) 元市スポーツ推進審議会会長 本 村 信 一 市来農芸高等学校校長</p> <p>昨年に引き続き、この 5 名の方をお願いしたいということで提案するものです。</p>
有村教育長	<p>説明に対し、ご質問はありませんか。 なければ、承認することといたします。</p>
木下課長	<p>今後のスケジュールとしましては、9 月以降に 1 回目の会議を開催し委員長を選任していただき、委員の方から意見・要望を伺い、資料作成等を行い、審査は事業成果が出る 1 月に行います。 その答申を 2 月にいただいた後、定例教育委員会で報告し、3 月に議会にも報告のうえ公表することとしています。</p>
有村教育長	<p>次に、その他、各課からの連絡事項等をお願いします。</p>
(所管課長)	<p>7 月～9 月教育委員会行事報告及び行事計画について (各課報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公立幼・小・中学校終業式 (7 月 20 日) ○プール開き (7 月 21 日～8 月 31 日) ○市小学校水泳記録会 (7 月 25 日 約 150 名) ○第 1 回女性委員会 (7 月 30 日 地区推薦 41 名、公募 2 名) ○市人権教育講演会 (7 月 31 日 120 人) ○子どもサミット (8 月 2 日) ○市就学相談 (8 月 7 日 48 名) ○アドベンチャー in こしき島 (8 月 7 日出発式 ～10 日) 小学生 25 名、中学生 3 名 ○新 ALT 2 名着任 (8 月 8 日) ○市教育講演会 (8 月 30 日) ○公立幼・小・中学校始業式 (9 月 3 日) ○中学校体育大会 串木野中、串木野西中、生冠中 (9 月 9 日) 市来中 (9 月 16 日) ○合同計画学校訪問 (串木野小 9 月 14 日) ○市教委学校訪問 (市来中 9 月 25 日) ○小学校運動会 旭小、荒川小、冠岳小、川上小、羽島小・中 (9 月 23 日) 串木野小、照島小、市来小 (9 月 30 日)

特認校制度について

・特認校生の送迎について

「全ての特認校で児童は送迎します。」(特認校児童募集記事)

→公費で送迎費を負担している。見直すべきではないか。特認校制度そのものを否定するものではない。(議会)

- ・特認校生の募集を11月に控え、検討会が7月23日に開催され、費用負担等について協議を行った。
 - ・特認校4校及び各学校区の状況、スクールバス等の状況、特認校制度の経過等について、資料により説明。
 - ・保護者に費用負担を求めると、特認校生が減り、学校統廃合の恐れもある。
 - ・検討の結果、特認校生以外の児童との公平性の観点から、特認校生の保護者に経費の一部負担を求めることとする。
 - ・負担額は、今後検討する。通学費負担の徴収は、平成31年度から適用する。
 - ・今回の見直しにより、「学校統廃合基準」に該当する学校が出てきた場合は、基準に定める対応となることを確認した。
 - ・経費等については、最終的には総合教育会議を開催し、市長と教育委員会の共通認識を図り、実施する場合は、地域等への説明を行うこととしている。
 - ・次回の定例教育委員会までに総合教育会議を開催したい。
- [委員から]
- ・保護者から経費負担を求めることで、結果、統廃合にもつながるということを校区にも伝えたいうえで、進めなければならない。

次回定例教育委員会の日程について

9月20日(木) 15:00

エアコンの設置状況について

- ・今年度は2幼稚園と5中学校に設置。串木野西中、羽島中、生冠中は、入札は終わり、施工準備中。串木野中、市来中については、国の補助金交付決定が遅れており、施工も遅れる見込み。

国民体育大会九州ブロック大会について

- ・バスケットボール(8月18・19日)
- ・バレーボール(8月25・26日)

有村教育長

それでは、以上で8月定例委員会を終わります。

(午後4時50分)

本会議録は正当なることを認め、ここに承認する。

平成 30 年 9 月 20 日

教 育 長 有 村 孝

委 員 富 永 伸 博